記 者 発 表 資 料

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和２年１１月１８日
国土交通省東北地方整備局
鳴瀬川総合開発工事事務所

環境モニタリング調査計画について学識者に助言をもらいます

～　第6回 鳴瀬川総合開発環境検討委員会を開催　～

鳴瀬川総合開発工事事務所では、鳴瀬川総合開発事業（鳴瀬川ダムの建設及び漆沢ダムの建設（再開発））の工事着手に向け、令和２年５月１１日に環境影響評価書の公告を行いました。

現在、事業による影響及び影響の低減対策の効果を把握するための環境モニタリング調査計画を検討しており、学識者より「専門的な知見からの技術的な指導、助言」をいただきます。

１．日　時　：　令和２年１１月２５日（水）１５：００～１７：００
（受付　１４：３０～　）

２．場　所　：　大崎市図書館　多目的ホール
宮城県大崎市古川駅前大通四丁目２番１号（別紙－１）

３．内　容　：　次第（別紙－２）のとおり

４．委員名簿：　別紙－３のとおり

５．傍聴人席：　一般傍聴席と報道関係者席を用意しております。
・傍聴を希望される方は開会１０分前までに受付を済ませて下さい。
・一般の方で傍聴を希望される方は、新型コロナ感染症対策のため席数に制限を持たせ（１０席）、先着順による入場とさせて頂きます。
・報道関係者の席を用意しておりますので、取材の場合は社名腕章等の着用をお願いいたします。
・ご来場頂く方は、予め、添付資料「新型コロナウィルス感染防止対策について（別紙-５）」をご確認下さい。

６．添付資料：会場位置図（別紙-１）、次第（別紙-２）委員名簿（別紙-３）、これまでの環境影響評価の手続き（別紙-４）、新型コロナウィルス感染防止対策について（別紙－５）

＜発表記者会：古川記者クラブ、東北専門記者会＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　鳴瀬川総合開発工事事務所
電話　０２２９－２２－７８１１（代表）

副所長　　しみずの　ゆたか　清水野　豊　（内線２０４）

調査設計課長　すがわら　たかゆき　菅原　崇之　（内線３５１）

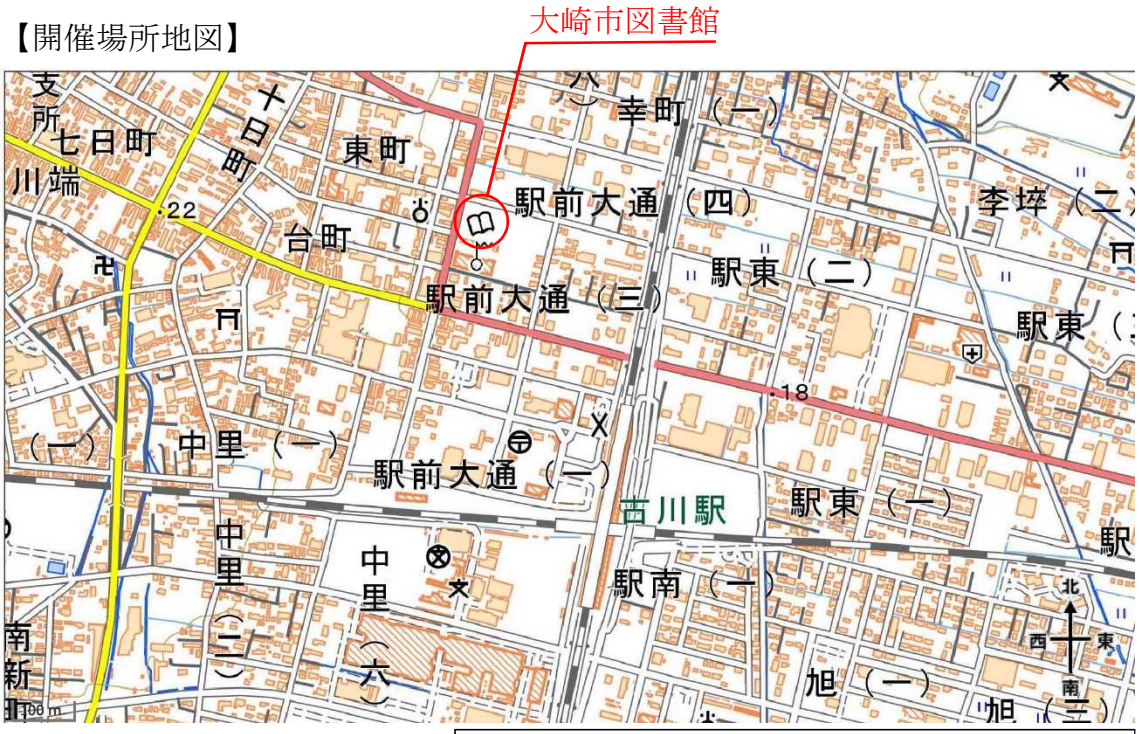
別紙－１

大崎市図書館へのアクセス

住　所　：　〒989-6162
宮城県大崎市古川駅前大通四丁目２番１号
大崎市図書館　多目的ホール

電　話　：　0229-22-0002

【開催場所地図】



出典：地理院地図に開催場所を追記して掲載

別紙－２

第６回　鳴瀬川総合開発環境検討委員会

【　次　第　】

日時：令和２年 11 月 25 日（水）　15：00～17：00
場所：大崎市図書館　多目的ホール

１．開会

２．鳴瀬川総合開発工事事務所長　挨拶

３．鳴瀬川総合開発環境検討委員会　委員長　挨拶

４．鳴瀬川総合開発事業の概要について

５．議事
（１）「規約」の改正について
（２）鳴瀬川総合開発環境モニタリング調査計画（案）について

６．その他

７．閉会

別紙－３

鳴瀬川総合開発環境検討委員会　委員名簿

※順不同　敬称略

所　　属　　等	氏　　名	備　　考
東北鳥類研究所　所長	ゆ い　まさとし 由井　正敏	生物学（猛禽類） 【動物、生態系】
東北大学大学院 工学研究科　准教授	うめだ　まこと 梅田　信	環境水理学 【水質】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　教授	さいとう　ちえみ 斉藤　千映美	生物学（哺乳類） 【動物、生態系】
仙台大学名誉教授	ししど　いさむ 宍戸　勇	生物学（底生動物） 【動物】
石巻専修大学 理工学部生物科学科　教授	ねもと　ともゆき 根本　智行	植物学 【植物、生態系】
ＮＰＯ法人シナイモツゴ郷の会 副理事長	たかはし　きよたか 高橋　清孝	生物学（魚類） 【動物】
宮城教育大学 教員キャリア研究機構　教授	みぞた　こうじ 溝田　浩二	生物学（昆虫類） 【動物】

※備考は本委員会における助言分野

環境影響評価手続きの流れ

配慮書の作成

※環境影響評価法第53条の経過措置の規定により、配慮書手続き不要。

・H28. 2. 9_ 第1回委員会 ・・・ 方法書（案）等を審議

・H28. 6.20_第2回委員会 ・・・ 方法書（案）等を審議

方法書の作成

公告・縦覧
H28年12月1日

←意見（住民等）

←意見（宮城県）←意見（加美町、色麻町）

・H31.1.10_第3回委員会・・・準備書（案）に関する審議

準備書の作成

公告・縦覧
H31年3月22日

←意見（住民等）

←意見（宮城県）←意見（加美町、色麻町）

・R2.11.25_第4回委員会・・・評価書（案）に関する審議

評価書の作成

←意見（国土交通大臣）←意見（環境大臣）

・R2.3.25_第5回委員会・・・補正評価書（案）に関する審議

評価書の公告

公告・縦覧
R2年5月11日

【現在】
・R2.11月_第6回委員会・・・環境モニタリング調査計画書（案）に関する審議

事業の開始

※工事中及び供用後は、環境保全措置や事後調査を行う

【モニタリング調査（工事中）】
※年1回程度の頻度で委員会を開催予定

事業の完了

【モニタリング調査（供用後）】
※年1回程度の頻度で委員会を開催予定

報告書の作成

公告・縦覧

※事業や環境調査の進捗により適切な時期に決定する。

←意見（国土交通大臣）←意見（環境大臣）

手続きの完了

◯新型コロナウィルス感染防止対策について

【傍聴・取材の皆様へのお願い】

・会場では「マスクの着用」をお願いします。
・受付にて体温を計測いたします。（非接触型体温計使用。）体温が３７．５度以上の方の入室はご遠慮頂きますのでご了承願います。
・受付にて住所・氏名・連絡先（電話番号）等をお伺いします。
・消毒液を準備します。手などの消毒にご協力願います。

【会場での対策】

・委員会関係者はマスクを着用して対応します。
・受付にはビニール膜を配置します。
・机、いす等手の触れる箇所の消毒・清拭を行います。
・スピーディな進行を心がけ、予定時間に終了できるように勤めます。